

# 春が來ました可愛らしい小研究家を野山や海濱に御連になつて大自然に親しませて下さい

平 島 権 藏

春が來ました野にも山にも又海にも此様な時には

内に計り引込んで居ないで野山や海濱に出懸けるのは誠に愉快で身心共に伸びゝする殊に幼兒女を連れて行くと非常に喜ぶ事は既に諸君の御經驗であらうと思はれます然るに其處に私の御注意を願ひたいと思ふ節々があるので順序に構はず思ひ出す儘を少しばかり御話しませう。

此間も或女の大學の教授が私の室に見へて種々御話のあつた序に専門學校程度に進んで來た生徒に觀察力の鈍い事に就て一二の適例を擧げられた後にはを防ぐのは高等女學校の動植物を教授する際に充分に採集等をさせて是を整頓せしめ知らず識らずの間に其觀察力を養成して置くのが必要な事と思ふと言はれました勿論私は其説には賛成でありますが猶進んで今少し前幼兒や小學の生徒の時に充分に其力を

養つて置く必要のある事を力説しました。

小供は自然界の一員であり自然界の仲間であります道傍や庭園の草花蟲何に就ても非常の興味を以て觀察し吾々の思ひがけない様な點に就て問を起します其時に心の儘に問はせて求むる儘に答へ又説明をして遣りますと觀察は倍々深刻に問は倍々織細に其止まる所を知らない位の有様であります然し此時に若し導くものが間に答へ得なかつたり又は説明が出来なかつたりすると其期待の大きいだけに失望も又甚しいのであつて後には其間の無益な事を思ひ從て觀察にも興味を持たなくなる様な事があらうと思はれます。

其れ故に保育の任に當らるゝ世の婦人達は少しでも真に少しづゝでも機會ある毎に是が準備の御心持を御忘れ下さらぬ様に希望致すのであります又一面

には動植物に就ての採集など申事は啻に幼児の爲ばかりでもなく大人でも旅行の折の徒然を慰めたり其所々の紀念を残したりする點があつて面白いものゝ一つであります。

採集といふと専門家が研究の爲め特別に行ふもので其以外の人の爲る事で無い様に思はれるが其は其として其以外に誰でもが時と所を選ばず折ある毎になし得らるゝもので其所に頗る面白味のあるものであります一二の例を申しますと、

或る時私が箱根廻りを一日試みました其折箱根神社から湖尻に出る湖邊でコムラサキといふ美しい人は誰が見ても美しい蝶々を見つけました此日は捕蟲網も持たず何も採集の器械は手に無かつたが殆ど私の顔の邊を飛んで行きますので突差に帽子を持て打ちますと程能く命中して地上に落ちたのを拾ひ上げて見るところ全くの無傷でしたから型の通り胸部を長時間指に挟んで殺し其翅を背上に疊んで滑澤な半紙に包み手帳の間に挟んですらない様に手帳を縄で縛つて置きました此手帳の中には既に小さな珍らしい草花も數種は挟まれてあります此日の小さな手帳一冊は實に動植物の採集器具でありました。

右の様にして採集したコムラサキは後日皿に砂を盛り水で湿して其上に紙を一枚置き此蝶々を載せて蓋を被ふて一夜越すと柔かに翅も體も自由に曲げ得られます是を胸部に針を挿し展翅板に装置して乾かすと立派な標本が出来て今も私の昆蟲保存箱の中に美しく光つて居ります時折是を見ますと當時の光景が山も湖も花も木も或は人も皆彷彌として眼の前に顯はれて來ます。

又手帳中の草花は新聞紙で水分を取りますと美しい永久的標本が得られます是は近年私が保育實習科の人達に生物學の梗概を教授する際に試みた事で面白いと思ますから少し詳しく御話致しませう。

腊葉を作るのには是迄種々の吸濕紙を用ひますが皆相當に高價のものであります私が試みたのは新聞紙を二枚位重ねて四つ折にするごと半紙位の大きさで八枚重ねのものになる此様なのを澤山に作つて置いて其間に半紙で包んだ草花を挟み新聞(八枚重ねの)紙と草花の包みと交互に重ねて板の間に挟み重き物(石でも本でも箱の中に土を入れたものでも)を載せて次日の日には此新聞紙を新しいのと取換へて湿つたのを乾かし翌日も同様に新聞紙を取換へて一週間位

の後からは二三日置きに一回位取換へ三四回取換へ  
るゝ大抵は乾きます。

右の様にするのが面倒ならば手帳の間に挟んで置  
いて時々其場所を換へて挿む様にしても乾燥します  
要は水分を取りさへすればよいのであります。

乾いた草花は隨意の紙其れは書用紙か模造紙の少  
し厚いものを普通の書物位の大きさに切つたものに  
細い紙で縫づけに張るのであるが是は帳面や本の様  
に綴じたのに張り付けたのも宜しい又、

海岸に遊ぶと綠や赤や色々の美しい海藻が波に打  
ち上げられて落ちて居るのは誰にも見らるゝ所で  
あります是も前同様に腊葉にすると美しいものにな  
ります然し此方は鹹ぬきをして置かぬと梅雨の時な  
どに濕氣を帶びて黴が出来ます鹹ぬきをするのは鉢  
か洗面器の様なものに淡水を盛り其中に暫く浸して  
後に其水を取り換へ書用紙を適當の大きさに切つて  
手のひらに載せ水の中に插し込んで静かに前の海藻  
を抄ひ上ると美しく擴がります其れを斜面の板の  
上に並べて水をきり陸草を取扱ふ様に腊葉にするの  
でありますが海藻は粘氣があつて紙に附着するので  
大抵は水の中から抄ひ上げた書用紙に附著します是

は宜しいが壓して置く間に他にも附着する事が在る  
ので其を防ぐ爲め上に布切れ（何でも白いものなら  
宜しい）を置くと布には附着せぬ故全く乾燥した時  
には書用紙の方に附著し布は美しく剥がれます。

斯の様にして出来た腊葉には採集の時と所とを記  
して保存し折を得て其途の人々に名稱を付けて貰ふの  
であります猶海濱で拾ふ所の、

貝殻は以上の種類よりも今一層簡単に保存が出来  
ます是は拾ひ取つた後に一度熱い湯で洗ふか一寸煮  
るかして能く水を洗つて乾かしただけで宜しい煮る  
といふのは貝殻に種々小さな生物などが（生き貝は  
勿論）ついて居て其儘に置くと後に腐敗して嗅気が  
立ちますので其れを取り去つて置くのであります

貝殻には随分美しいものがありますから昔からは是  
を採集し珍藏する人が澤山あります旅行の折々など  
に心がけて採集すると何時とはなしに澤山の種類が  
得られます是も採集の時と所を必ず出来るだけ正確  
に記して置くのが宜しいそして折を得て専門家に名  
前をつけて貰ふのが宜しい。

名を聞いて又見なほすや草の花  
で名前を知ると一層其の物がなつかしく特に其名が

優しい美しい名などであると捨て難い心が出来て参ります名を知るといふのは生物學に入るの門で人の

紹介で他人の名前を知る様なもので其れが高名の人であつたり種々の事柄が結びつけられたりして居る其れこそ百年の知己になる様に生物に對する趣味も此邊から出發しますといつても宜しい。

生物の生活状態即ち生態に就ては其れは／＼面白いものが澤山にあります仕立屋鳥が木の葉を縫ひ合せて巣を作つたり烏賊が墨汁を吹いて身を隠したり他の物に似せたり死に真似したり種々雑多のものが廣い数多い生物の中には限りなく面白いものが見られますが然し此方面の事には生物の心を知らずして人間が自分の心に比較して所謂「當推量」をして飛んでも無い間違つた結果を小供などに話す事があります其一例に或る新聞に有名な漫畫書きが書いてあつた大間違を御話しませう其漫畫は

一寸先の判らぬ人間共

一寸先の判らない人間共と同じになつて仕舞ふじやないか、  
といふのであります是は當推量大間違の好標本であります何故と申すと蛙の肺は誠に不完全のもので呼吸は主に皮膚で營みます呼吸作用即ち瓦斯の交換は常に濕潤なる動物膜を通してのみ行はるゝもので蛙は其爲に常に皮膚の潤ふて居る必要があり其のが愉快に感せらるゝので雨降りや曇つた天氣を喜び日の照る晝間は隠れて居るか水の中に居ます其れが雨を催して空氣に濕氣を帶びて來ると愉快でたまらず遊びに出懸けます丁度吾々が春秋の暑からず寒くも無い晴れた日に喜んで散歩に出懸けるのと同じであります其を知らずに人間共が間違つて前の様な當推量をすると其れこそ蛙に笑はれますいろはかるたに在る蛙の面づらに水なども此漫畫家の様な心持で言つたのでありませう。

## 一體日本人は

一體日本人は男子といはず婦人といはず智識慾特に科學的の智識慾が少いといふ事は著しい事實であらうと思ひます是は建國の古き割に此方面の智識の後れて居るのが原因で止を得ない事ではありますが何時までも其様にも言つて居られませんから此方

面の知識の少しも早く進歩する様に兵戦が縮少されば次に来るものは必ず知識戦でありませう特に科學的經濟戦でありませう然し前の漫畫の様なものが日本一の堂々たる大新聞紙上を飾る様では前途實に遼遠であります根本的に此國民氣分を作り上げるのはどうしても幼兒を育てる人達の心懸に待つ外は無いと確く信じて疑はないのであります

今少し具體的に種々の事を御話したいのであります  
ますが此頃は少し忙しいので又の機會に譲ります  
此事に就て御疑問がありますか又御考へつきの點があ  
りましたら此紙上で御發表下さる様に願ひたいの  
であります(四月一日)

幼兒のナゼ／＼この追究的質問にどうか間違ひなく答へて下さる様に幼兒の喜ぶ自然界に近づけて日曜祭日などには成るべく郊外などに連れ出して此小

さな研究家にナゼを連發させて能く答へて下さり指導して下さると其所に科學普及の基礎は築かるとの  
であります

然し此指導は至難の業とも思はるゝ方が多かろうと察せられますが其には先づ一二の参考書位は御持ち下さつて他は常々の心懸自然現象に就ての心懸を充分に持つて居て下されば善いのであります唯今の婦人達には此知識が後れて居ますから先づ奮發して

一つ其準備をして下さる様に然うすると次から次と次第に傳はつてさほどの苦勞も無く幼兒を導いて下さるに充分の準備ある婦人達が出來て参らうと思ひ



本會幹事野間とよ子氏及び同黒瀬つや子氏は先般御都合により、本會幹事を辭されましたが、野間氏が會計主任として、黒瀬氏が編輯主任として本會のために永く御盡力下さつたことに對し、本會は特に感謝いたして居ります。

日本幼稚園協會